POSキーボード（84キー）
BC-PK084U マニュアル

2012.06.01

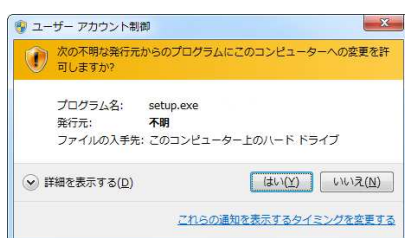
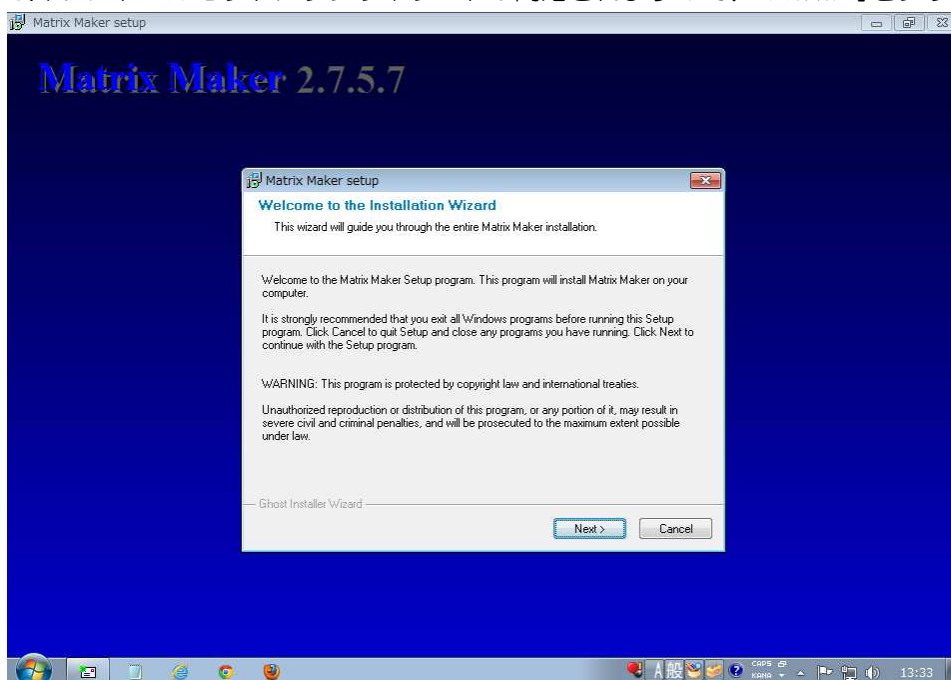
目次

ユーティリティー（ドライバ・設定ソフト）のインストール-1

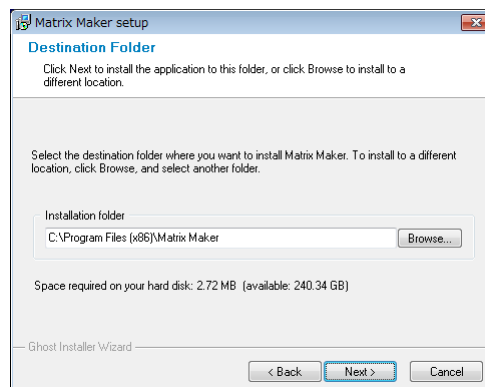
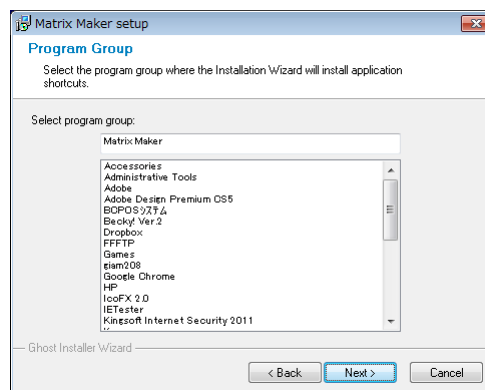
プログラマブルキーボードをパソコンで利用出来る様にするためのドライバのインストールと、プログラマブルキーボードのキー割り当てを設定するソフトウェアのインストールを行います。
※プログラマブルキーボードの接続を行う前に、インストールしてください。

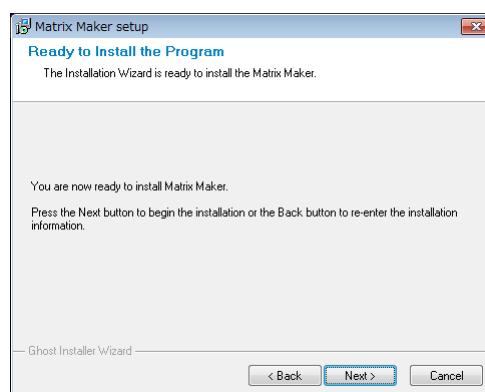
1.同胞のCD-ROMをパソコンのCD/DVDドライブにセットし、CD/DVDをダブルクリックまたは、右クリックから開いてください。

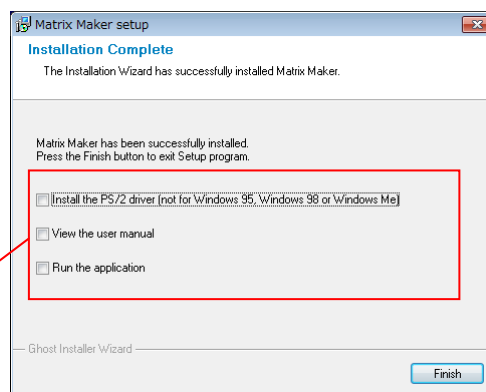
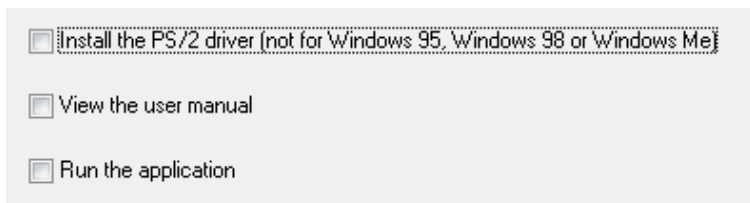
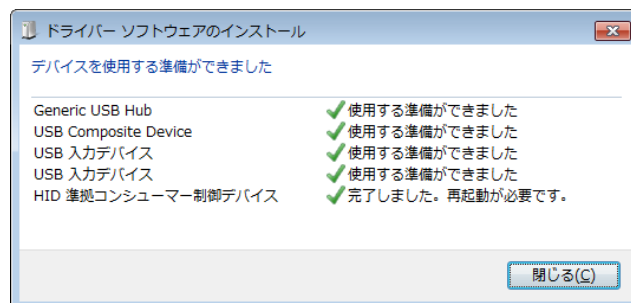
2.下図の「setup.exe」をダブルクリックしてください。

注）セキュリティー環境により、下図「ユーザーアカウント制御」が開きます「はい(Y)」をクリックしてください。

3.インストールセットアップウィザードが開始されますので、「Next>」をクリックしてください。

ユーティリティー（ドライバ・設定ソフト）のインストール-2

4.インストール先のフォルダ（新規作成されます）が表示されます。
通常は、このままで問題ありませんので、「Next>」をクリックしてください。

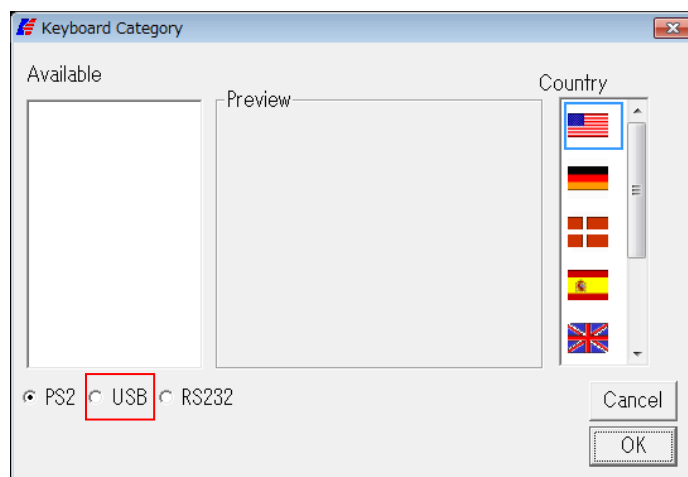
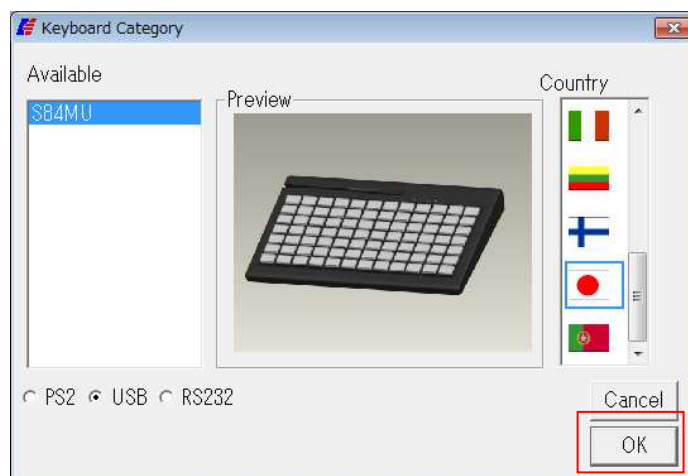
※フォルダを変更したい場合には、「Browse..」をクリックして変更してください。

5.プログラムグループが表示されます。
「Next>」をクリックしてください。

6.インストール表示画面が表示されます。
「Next>」をクリックしてください。

インストールが実行されます。

ユーティリティー（ドライバ・設定ソフト）のインストール-3

7.インストール完了画面が表示されますので、
「Finish」をクリックしてください。

8.本体のUSBコードをパソコンに接続してください。
前項でインストールしたドライバを読込んで、パソコンがプログラマブルキーボードを自動認識し、利用が可能となります。

ソフト-起動

プログラマブルキーボードにキー割り当てを設定するソフトウェアを起動します。

1.デスクトップにある、右図ショートカットをクリックして下さい。

2.右図の「Keyboard Category」が開きます。
「USB」をクリックして下さい。

3. 写真が表示されたら、「Country」の国旗から日本を選択して「OK」をクリック。

4.仮想プログラマブルキーボードが表示されます。

メニューバー概要-①

Open 開く
設定を保存したファイルを開きます

Save 上書き保存
設定を上書き保存します

SaveAs 名前を付けて保存
設定情報を名前を付けて保存します

※保存については、P-18で詳細を参照してください

Category
プログラムの再起動

KeyMap
新規で作成する為に新しいファイルを開きます

Set default
デフォルト
プログラムを開いた時に読込むファイルを設定します

UpdateWholeKeyboard
キーボード(ハード)にキー設定情報をおくります

Update Key Mappings
キーボード(ハード)にキー設定情報と、キーボード設定(ハードウェア動作設定)情報を送ります

※データの、アップロードダウンロードについては、P-17で詳細を参照してください

Retrive Keyboard
キーボード(ハード)に設定されている情報をソフトウェアに取得します。

ClearCurrentLayer
選択されているLayerのキー設定全てを解除します

ClearAll
全てのキー設定を解除します。

使用しません。

Keyboard Setting
クリックすると下図、キーボード(ハード)設定画面が表示されます。

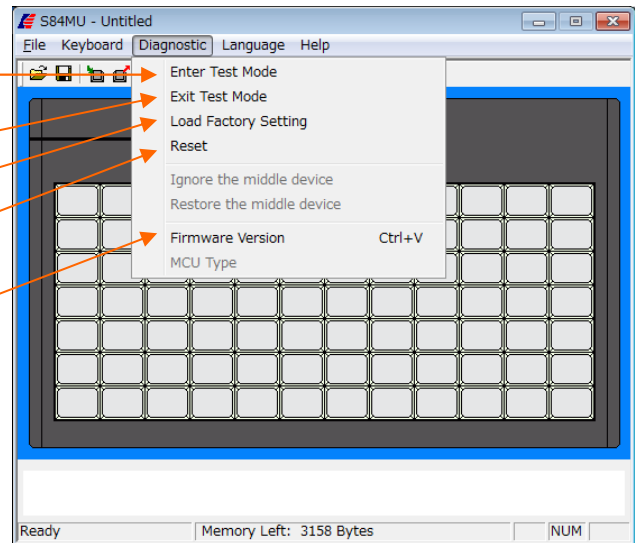
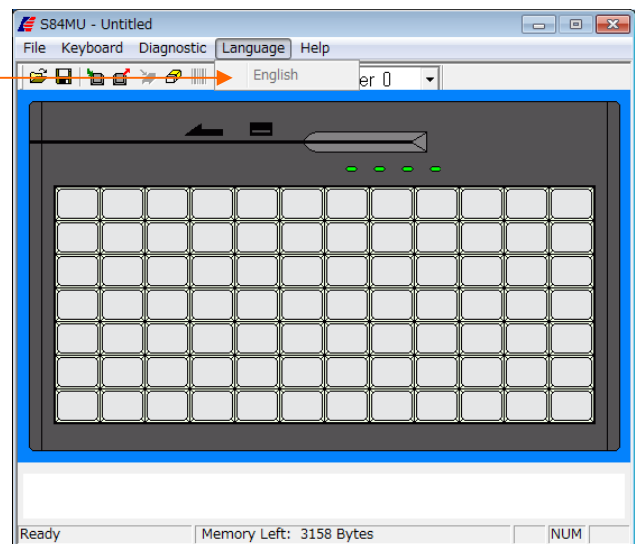
メニューバー概要-②

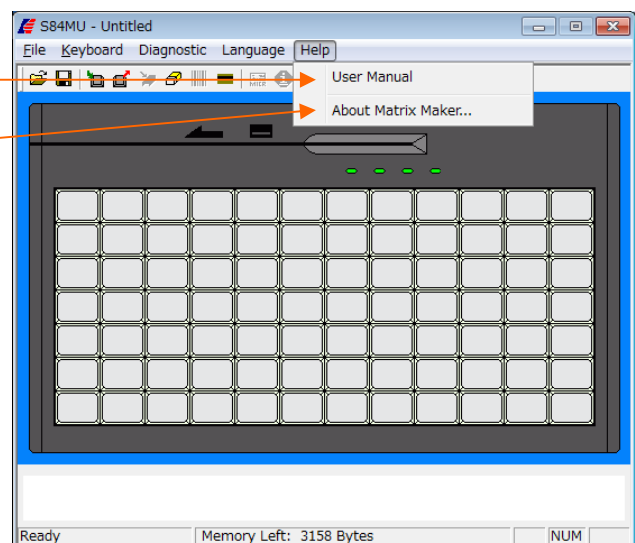
Enter Test Mode テストモード実行
キーボードのキーが正常稼動している
かテストします。

Exite Test Mode
テストモードの終了

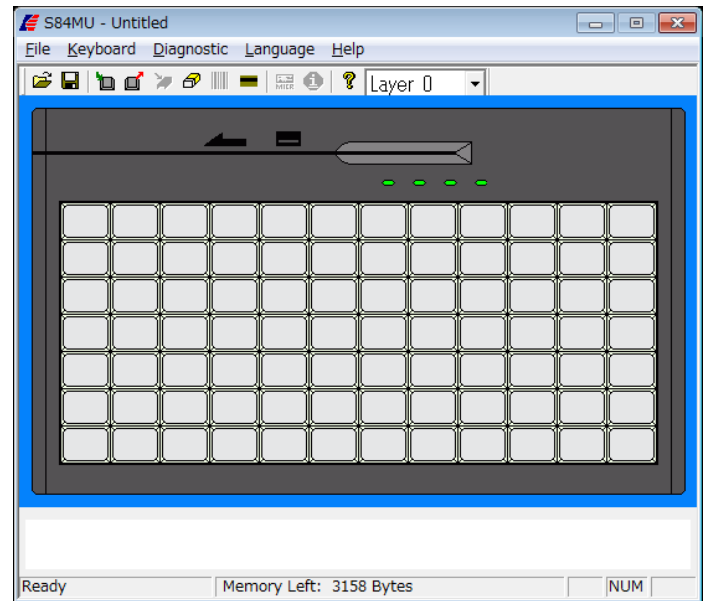
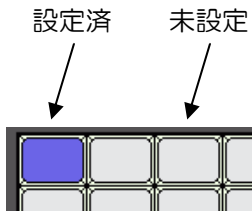
工場出荷時の設定（動作しません）

リセット（動作しません）

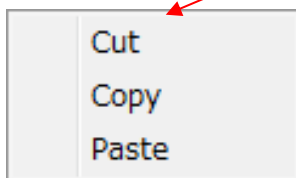
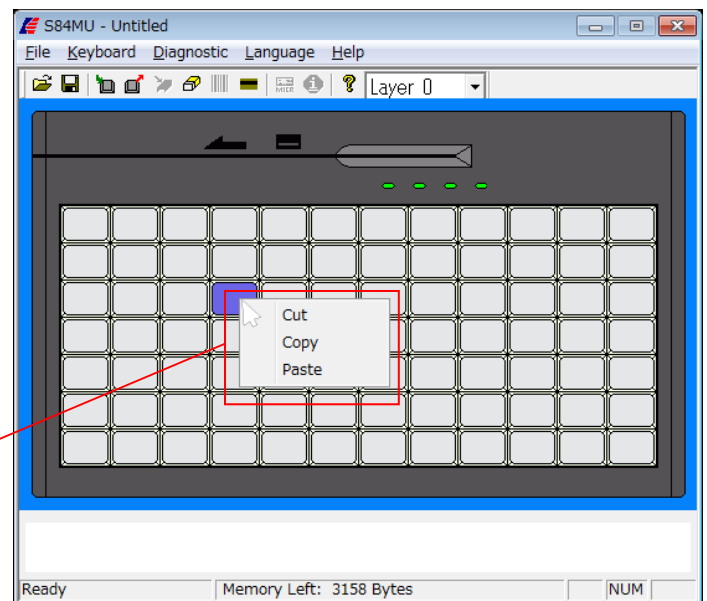
FirmwareVersion
フォームウェアのバージョン

言語表示
設定は変えられません
(プログラム起動時の国旗選択で、日本を選択しても
Englishです)

英語マニュアルが開きます

ソフトウェアのバージョン情報

キー設定概要-①

1.新規でPOSキーボードのレイアウトを開いた状態では、全てのキーがグレーになっています。
マウス選択されると、濃いグレーバックになります。

キーボード
グレー：キー設定可能
ブルー：キー設定済み（設定不可）

2.設定済みのキー上で右クリックをするとポップアップメニューが表示されます。
（未設定ボタン上でもポップアップは実行されますが、メニューがフレーアウトしておりクリックできません。）

右クリック時に表示されるポップアップは、設定済みのボタンをコピーしたり、切り取る時に使用します。

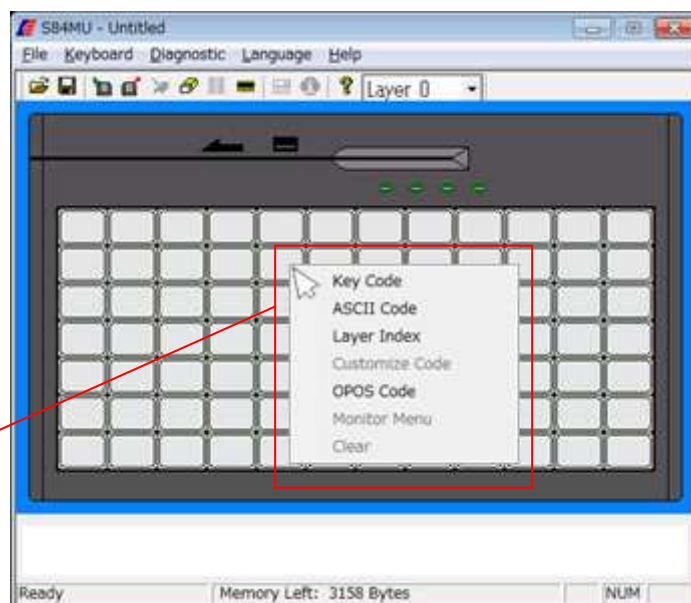
Cut
Copy
Paste

Cut　：キー割当を元の場所から削除し、別の場所に移動

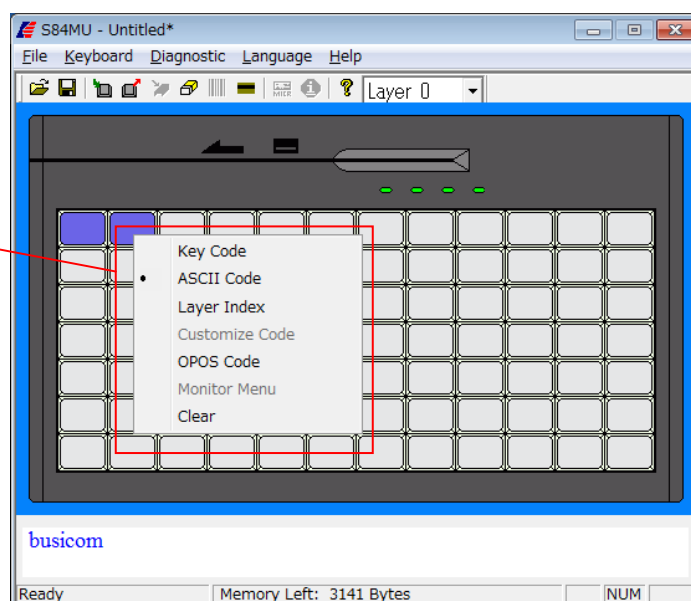
Copy ：元の場所のキー割当を残して、別の場所に複製

Paste：Cut or Copy後、割当てたい場所にキー割当てを実行

キー設定概要-②

キー設定については、2種類の方法があり、シーンに合せて使い分けます。

3. 任意のキー上で左クリックをするとポップアップメニューが表示されます。
左クリック時に表示されるポップアップは、キー割り当てメニューになります。

Key Code	：1回のキー入力で、複数キー入力と同じ動作や特殊キーの設定用（P-11参照）
ASCII Code	：通常のキーボードと同じキーや特別なシンボルのコード設定用（P-14参照）
Layer Index	：キーボードの割当て設定を７種類作成可能です。（P-16参照）
Customize Code	：未使用
OPOS Code	：未使用
Monitor Menu	：未使用
Clear	

4.キー設定されている、キー上で左クリックをするとポップアップメニューが表示され、下段のClearがクリックできるようになります。**（キー設定の解除方法になります）**

キー設定【Key Code】-①

Key Codeの設定方法

1回のキー入力で、複数キー入力と同じ動作や特殊キーの設定が行えます。
設定は、KeyCode設定画面で設定します。

1つのキーに256のキー入力操作を設定できます。

例）　1つのキーを押すと、名前が入力される。「ビジコム商店」と入力する場合通常のキーボードでは、
B+U+S+I+C+O+M+S+H+O+U+T+E+N
と14回キー入力を行いますが、プログラムキーボードの場合には、設定で、1つのキーを押すだけで、上記と同じ14回のキー入力を実行します。

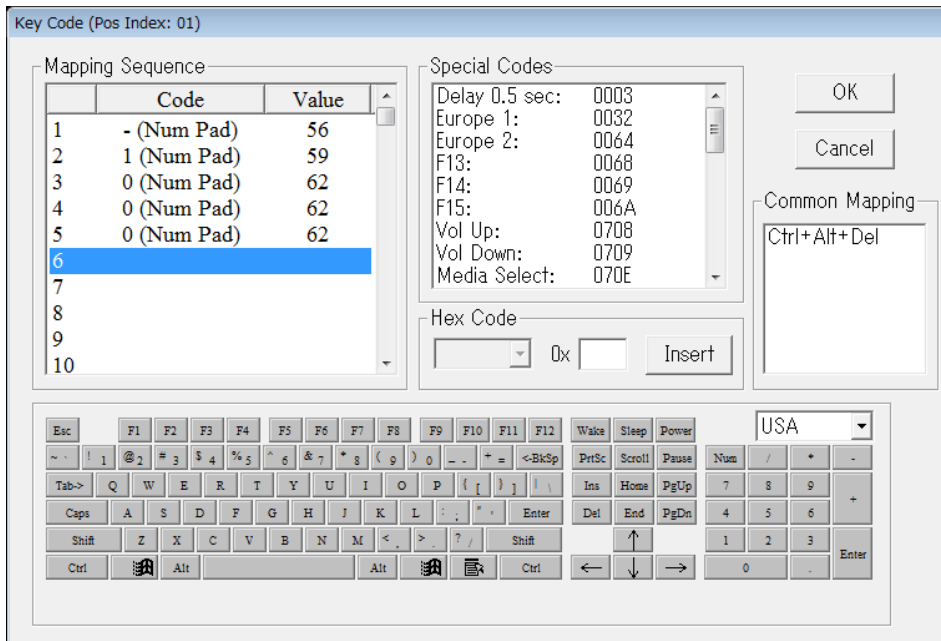
Mapping Sequence

	Code	Value
1	B	05
2	S	16
3	I	0C
4	C	06
5	O	12
6	M	10
7	S	16
8	H	0B
9	O	12
10	T	17

1.設定したいキーの上で左クリックし、ポップアップメニューから「Key Code」を選択します。
KeyCode設定画面が表示されます。

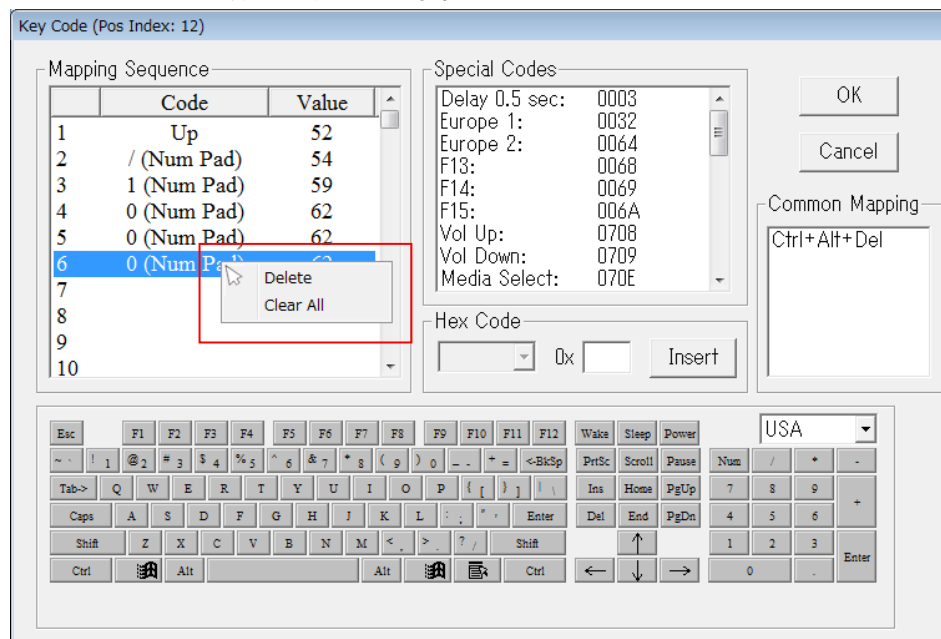
キー設定【Key Code】-②

2.KeyCode設定画面の仮想キーボードのキー（または、PC接続しているキーボード）を使い、
設定したいキー操作を入力します。

例）　-1000　[-]+[1]+[0]+[0]+[0]

3.キー設定入力が終了したらOKを押して下さい。
プログラマブルキーボードへの設定内容の反映はP-17、設定ファイルの保存はP-18を参照してください。

KeyCode設定画面での設定クリア方法

削除したい行上で右クリックしてください。

Delete　：選択した行をクリアします。
Clear All：全ての行をクリアします。

KeyCode設定画面の解除

P10 キー設定概要-② の下段「キー設定の解除」を参照してください。

キー設定【Key Code】-設定例

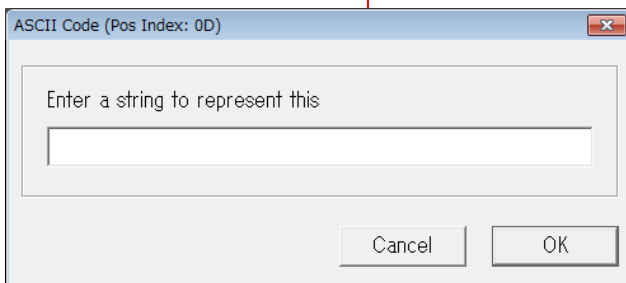
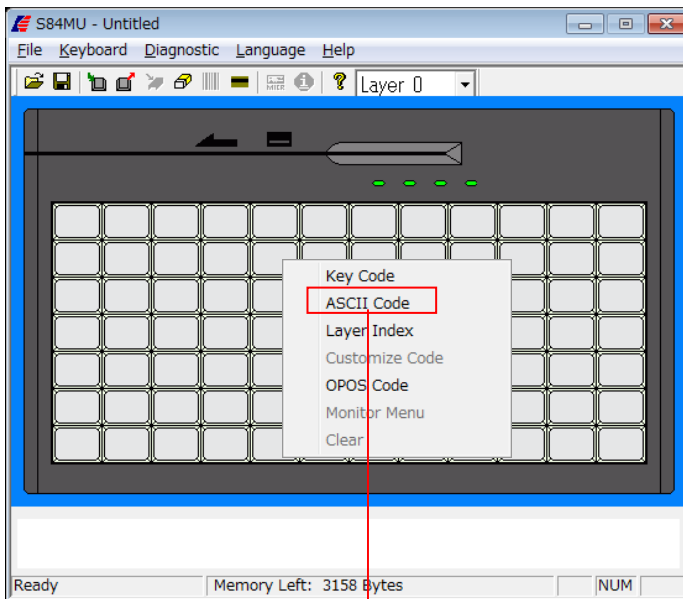
例）キー操作の実行に間隔を持たせる
F2キーでプログラム起動後F10キーの実行
この場合には、F2+F10を設定してしまうと、
F2でプログラム起動、プログラム起動前にF10実行されてしまいます。
下記のように、「SpecialCode欄」の「Delay0.5sec:」を挿入することで、F10の実行が0.5秒後になります。
尚、「Delay0.5sec:」を連続入力する事で、実行間隔の調整が可能です。
[F2] + [SpecialCodeDelay0.5sec] + [F10]
※SpecialCodeの入力は、SpecialCode欄からクリックすると入力されます。

例）　大文字と小文字の入力について
大文字と小文字「Hello」と大文字を入力する場合は、デフォルトは小文字なので、下記のようにShiftを利用します。
[Shift]+ [H]+ [Shift]+ [E]+ [L]+ [L]+ [O]と入力します。
※[Shift]キーを2回入力しているのは、1回だけでは、Shiftキーが押下状態で大文字が続くので、再度Shiftキーを押して解除しています。（Alt・Ctrlも同様）

キー設定【ASCIｌCode】-①

ASCIｌCodeの設定方法

1回のキー入力で、複数キー入力と同じ動作や特殊キーの設定をASCIｌCodeで行えます。
設定は、ASCIｌCode設定画面で入力します。
KeyCode設定と同様に、キー設定したいキーの上で左クリックでポップアップメニューを呼出し、ASCIｌCode選択します。

1つのキーに256のキー入力操作を設定できます。

■ASCIｌコード表

NUL	DC3	&	9	L	_	r
SOH	DC4	'	:	M	`	s
STX	NAK	(	;	N	a	t
ETX	SYN	)	<	O	b	u
EOT	ETB	*	=	P	c	v
ENQ	CAN	+	>	Q	d	w
ACK	EM	,	?	R	e	x
BEL	SUB	-	@	S	f	y
BS	ESC	.	A	T	g	z
HT	FS	/	B	U	h	{
NL*	GS	0	C	V	i	|
VT	RS	1	D	W	j	}
NP	US	2	E	X	k	~
CR	SP	3	F	Y	l	DEL
SO	!	4	G	Z	m	
SI	"	5	H	[	n	
DLE	#	6	I	¥	o	
DC1	$	7	J	]	p	
DC2	%	8	K	^	q	

例）10%
パソコンのキーボードで直接[1]+[0]+[Shift%]と、通常通りに10%と入力してください。

■特別なシンボルの入力方法

シンボル	入力
Enter	「¥n」または「¥N」
Esc	「¥e」または「¥E」
Tab	「¥t」または「¥T」
¥	「¥¥」
0.5秒間隔	「¥d」または「¥D」

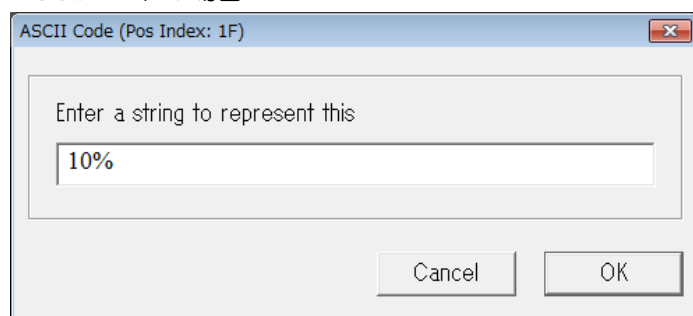
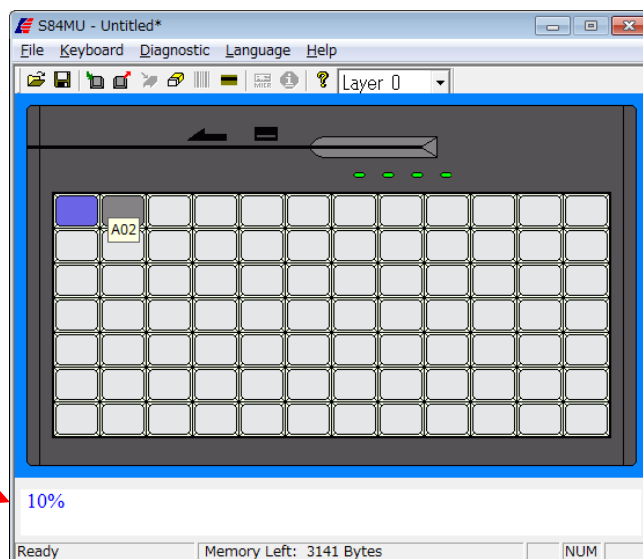
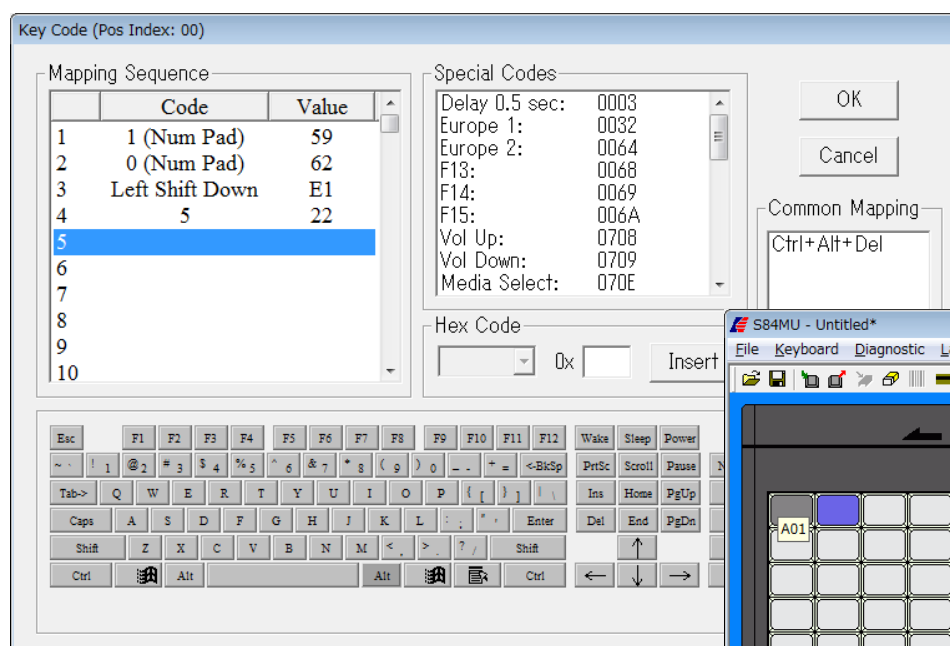
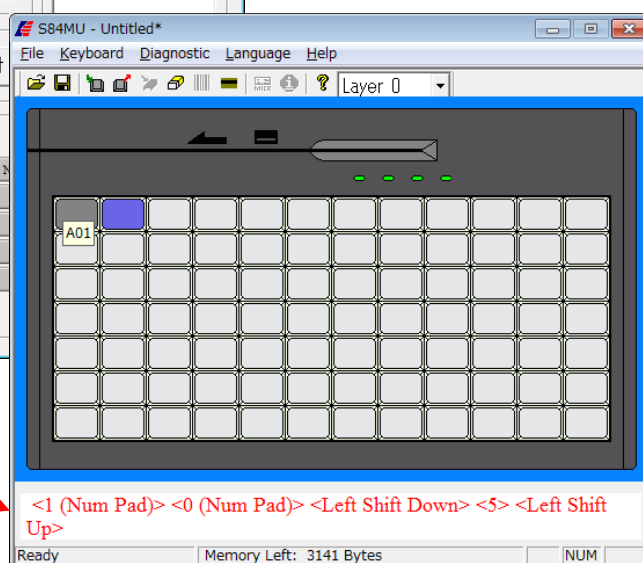
KeyCode設定画面の解除

P10 キー設定概要-② の下段「キー設定の解除」を参照してください。

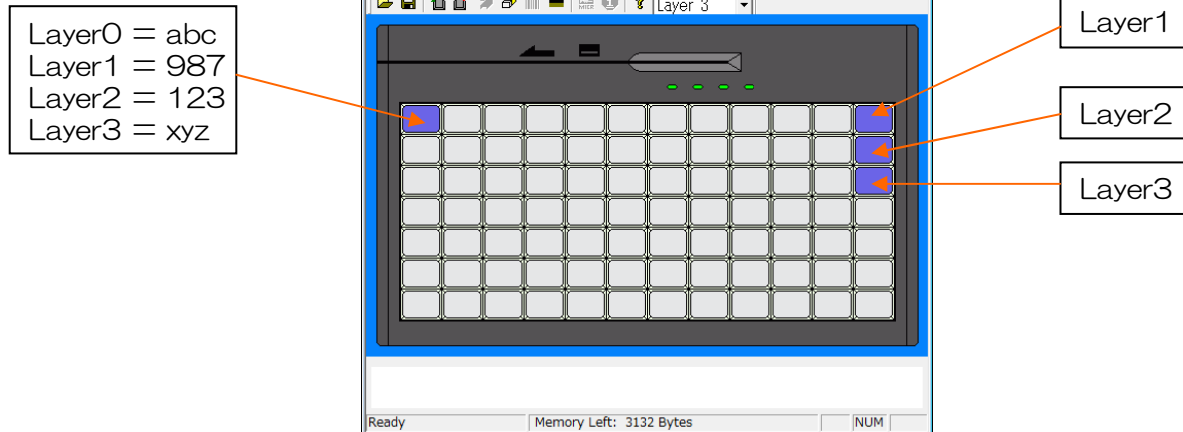
キー設定の確認

設定したキーの確認方法は、設定したキーの上にマウスを置くことで下部に表示されます。

下記は、キーの設定方法の違い(ASCI I or Key Code)による参照例です。

例）10%

※設定する値によって、ASCI Iが確認し易い場合が有ります。

レイヤ概要

レイヤとは層、階層、層にする、層をなす、などの意味を持つ英単語で、何かの構造や設計などが階層状になっているとき、それを構成する一つ一つの階層のことをレイヤといいます。
キー設定におけるレイヤは、１つのキーに7種類のキー設定を保存できます。

レイヤ使用例）
上図をレイヤ運用する場合の使用例になります。

*何もしないで、左上のボタンを押すと、layer0が適用され、abcが入力されます。
*右側のLayer3を押しながら、左上のボタンを押すと、Layer3が適用されxyzが入力されます。
*右側のLayer2を押しながら、左上のボタンを押すと、Layer2が適用され123が入力されます。
パソコンキーボードで、 Shiftを押しながら数字キーを入力する事で！＃＄％&～等の記号を入力するキー操作に似ています。

BCPOSでご利用の際に、レイヤ機能をお使いになる場合には、別途お問合せください。

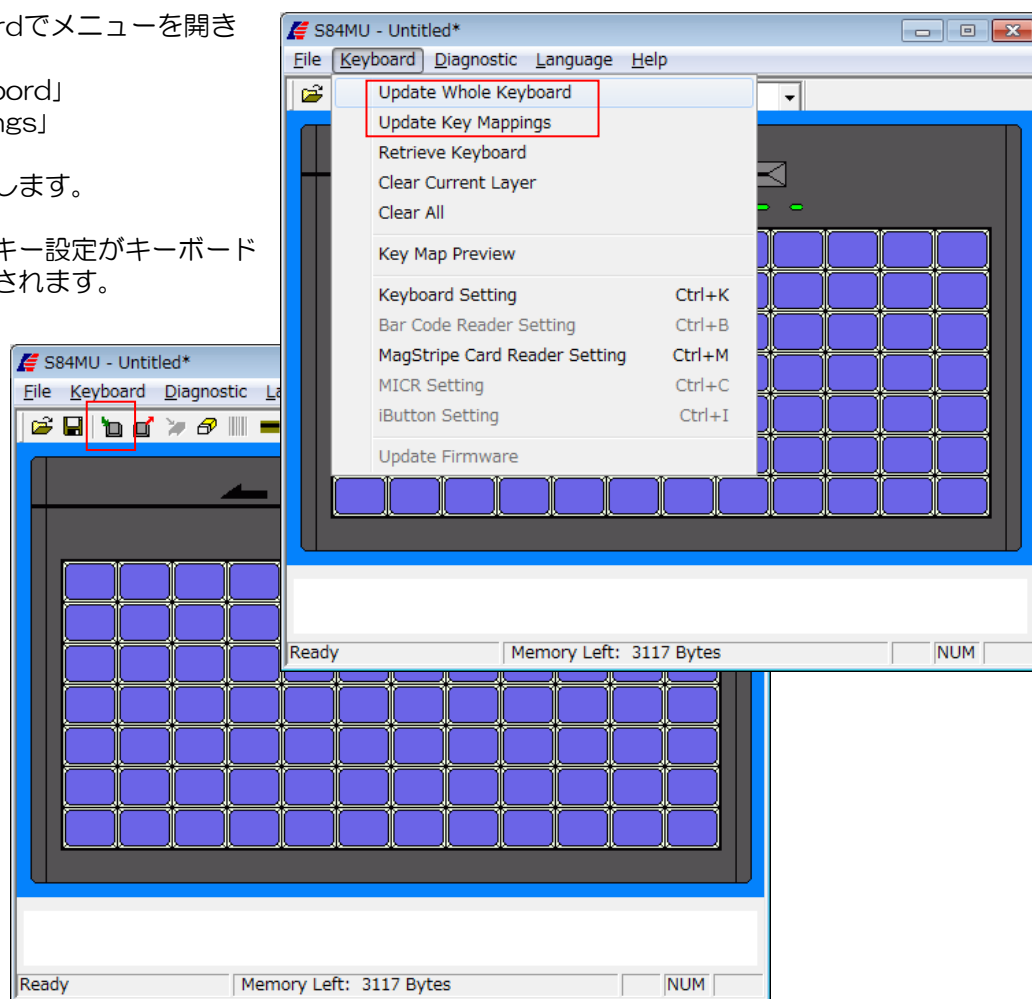
キーボード(ハードウェア)の更新

ソフトウェアで設定したキー設定をキーボード（ハードウェア）に反映します。

1.メニューバー＞Keybordでメニューを開き

・「Update Whole Keybord」
・「Update Key Mappings」

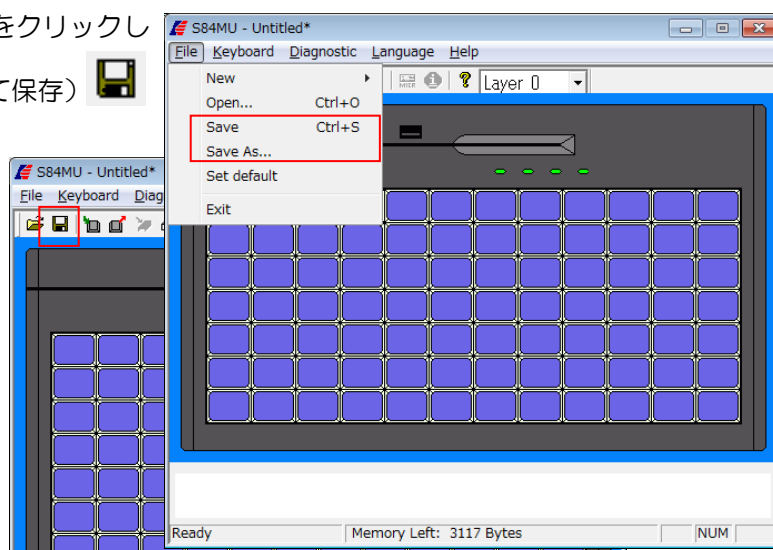
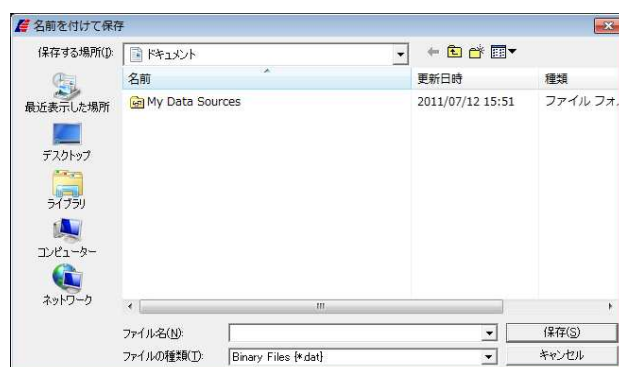
または、 をクリックします。

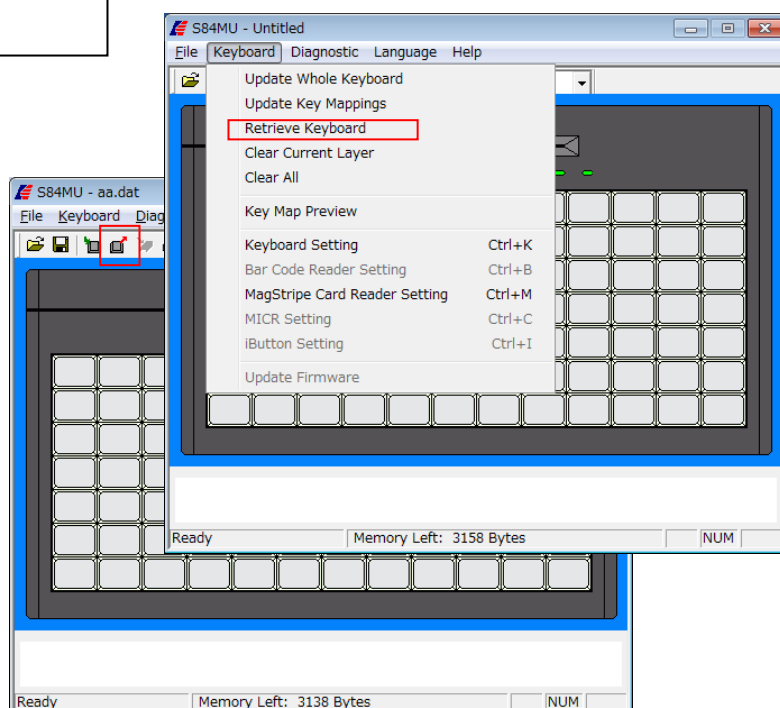
ソフトウェアで設定したキー設定がキーボード（ハードウェア）に反映されます。

※Update Key Mappingsは、キー設定の反映と、ハードウェア設定（Keybord Setting=音設定）の両方を同時に実行します。

キー設定の保存

ソフトウェアで設定したキー設定をファイルに保存し、次回ソフトウェア起動時に呼出し、キー設定の変更等おこなえるようにします。

1.キー設定が終了したら、メニューバーのFileをクリックしてメニューを開きます。
Save（上書き保存）・SaveAs（名前を付けて保存）でキー設定のファイルを保存します。

「Save」
現在のファイルに上書き保存されます。

2.「Save As」をクリックすると、「名前を付けて保存」が開きますので、
新規保存　：任意の名前を付けて保存してください。
上書き保存：現在のファイルを選択して保存してください。

※設定ファイルの紛失や、保存を忘れた場合
メニューバー＞Keybosrd＞Retrive Keyboard
または、　をクリックしてください。
キーボード（ハードウェア）に現在設定されているキー設定をソフトウェアに取得して反映させます。

デフォルト
プログラムを開いた時に読込むファイルを設定します

製品仕様

USB接続 プログラマブル 84キーボード（POSキーボード）

製品名	型番	備考
BCﾌﾟﾛｸﾞﾗﾏﾌﾞﾙ･ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ 84ｷｰ（USB･白）	BC-PK084U-W	アンバーホワイト
BCﾌﾟﾛｸﾞﾗﾏﾌﾞﾙ･ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ 84ｷｰ（USB･黒）	BC-PK084U-B	ダークグレイ

対応機種	USBインターフェース搭載のDOS/V(OADG仕様)対応パソコン、NEC PC98-NXシリーズ　※500mA供給可能なUSBポートを持ったPCであること
対応OS	Windows 7 / Vista / XP / 2000 、Windows XP MCE 2005 / 2004

製品仕様

インターフェイス	USB
電源電圧	USBバスパワー（5V±10%）
外形寸法	約 W333mm×D200mm×H33mm(最高部)
ケーブル長	約175cm
動作環境	0℃～50℃、20%～90%（結露なきこと）

キーボード仕様

キー数	84キー（プログラマブル）
キーピッチ	W25mm × D19mm
キー仕様	メカニカル方式
キーストローク	4mm±0.5mm

製品構成

本体	
ケーブル	
CD-ROM	：キー設定プログラム・マニュアル
マニュアル	：PDF
予備キートップ	：5個
キートップカバー	：標準キーカバー99個、縦2倍キーカバー5個

BCプログラマブルキーボード　84キー

取扱説明書

安全にお使いいただくために必ずお守りください

・濡れた手で本製品に触らないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。
また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。
・本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのままご使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
・熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。
本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置いたり、布などをかぶせないでください。
・本製品を次の場所に設置しないでください。感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を与える場合があります。
強い磁界、静電気、震動が発生するところ、平らでないところ、直射日光があたるところ、火気の周辺または熱気のこもるところ、漏電、漏水の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ
・本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
・本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
・各接続コネクターのチリやほこり等は、取り除いてください。
また、各接続コネクターには手を触れないでください。
故障の原因となります。
・本製品を廃棄するときは地方自治体の条例にしたがってください。
・異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社サポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。保証契約約款
この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。

お問合せ先	
電話でのお問合せ	03-5229-5190
FAXでのお問合せ	03-5229-5199
修理品の発送先	
〒112-0014　東京都文京区関口1-20-10 住友不動産江戸川橋駅前ビル8F 株式会社ビジコム　サポート宛	

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。

第1条（無償保証）
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。
但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が ，お客様の使用方法にあると認められる場合。
第2条（修理）
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社サポートセンターにご送付ください。
サポートセンターについては各製品添付のマニュアル（電子マニュアルを含みます）等をご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。
また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。
但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
第3条（免責事項）
1 お客様がご購入された製品について、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、製品の製造終了等で当該製品と同等品を用意できない場合に限り、返金いたします。また、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ソフトウェア・ハードウェア等に、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。
第4条（有効範囲）
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

保証書

<table>
<tr><td>番　　　　　－　084</td><td rowspan="7">販売店</td><td rowspan="6">販売店　・住所</td></tr>
<tr><td>保証期間　　製品購入から1　間</td></tr>
<tr><td>お買上げ日　　　　　　　　　　　　日</td></tr>
<tr><td>お客様</td></tr>
<tr><td>お　前</td></tr>
<tr><td>住所</td></tr>
<tr><td>電話番号</td><td>電話番号</td></tr>
</table>